

平成21年度補正予算（第1号）の概要

1 予算規模等

今回の補正予算は、現下の厳しい雇用情勢に国・県と連動して対処するため、各種緊急雇用創出事業費について予算措置しています。

この結果、一般会計では、補正額6,375万8千円の増、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ402億759万9千円となり、対前年度同期比は、13億9,236万7千円、3.3%の減となっています。

また、公共下水道事業特別会計は、補正額328万2千円の増、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ81億17万4千円となり、対前年度同期比は、10億5,379万3千円、15.0%の増となっています。

2 一般会計補正予算の主な事業

(1) 施策費

緊急雇用ものづくり産業技能マップ作成費（経済部 商工労政課）（新規）

1 事業目的

市内中小企業においては、少子高齢化が進む中、若者の技能職離れや団塊世代の退職により、人材の確保、育成をはじめとする課題が見受けられる。今後のものづくり産業施策の基礎資料とするため、市内事業所の従業員の技能検定合格者等、年齢段階層別の技能レベルの状況、事業所の人材育成の考え方等の調査を行う。

2 補正の内容 委託料の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	6,476	6,476
財源内訳	県	0	6,476	6,476

3 補正に係る財源内訳

(1) 県 100%

緊急雇用新居浜太鼓祭り市民意識調査事業費（経済部 運輸観光課）（新規）

1 事業目的

四国を代表する新居浜太鼓祭りは、従来10月16日から18日の3日間で開催されてきたが、一部で週末開催となり、大きな関心事となっているため、統一開催、週末開催など、今後の太鼓祭り開催日の問題解決に向けた市民意識調査を実施する。

2 補正の内容 賃金、共済費の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	1,673	1,673
財源内訳	県	0	1,673	1,673

臨時職員緊急雇用 (3人、3か月間)

(1)賃金 1,479千円

(2)共済費 194千円

3 補正に係る財源内訳

(1)県 100%

緊急雇用都市計画関係電子化事業費 (建設部 都市計画課) (新規)

1 事業目的

用途地域、道路、公園等の都市計画決定及び変更について、住民への周知・説明、関係機関との協議や変更手続き等をスムーズに執り行うため、過去の経緯や内容に関するものを電子化し、データベースの整備を行う。

2 補正の内容 賃金、共済費等の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	3,043	3,043
財源内訳	県	0	3,043	3,043

臨時職員緊急雇用 (2人、6か月間)

(1)賃金 1,880千円

(2)共済費 254千円

(3)電算機使用料等 909千円

3 補正に係る財源内訳

(1)県 100%

緊急雇用図書館資料活用事業費 (教育委員会事務局 図書館) (新規)

1 事業目的

図書館システムに対応した蔵書管理のための泉文庫(住友からの寄贈図書)のデータ化及び古文書のデジタル化保存を行う。

2 補正の内容 賃金、共済費等の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	2,202	2,202
財源内訳	県	0	2,202	2,202

臨時職員緊急雇用 (2人、6か月間)

(1)賃金 1,880千円

(2)共済費 263千円

(3)消耗品費 59千円

3 補正に係る財源内訳

(1)県 100%

3 事業を賄う財源（款別歳入）

（単位：千円）

款	補正前の額	今回補正額	計
県支出金	2,254,416	63,758	2,318,174
計	40,143,841	63,758	40,207,599

4 特別会計の補正内容

（※財源内訳は今回補正に係る財源のみ記載しています。）

（1）公共下水道事業特別会計

（単位：千円）

事業費	補正前	今回補正額	補正後
	8,096,892	3,282	8,100,174
財源内訳 繰入金	1,534,716	3,282	1,537,998

総務費の追加

- ・総務費（3,282千円、緊急雇用水洗化促進調査事業（4人、5か月間）に係る報酬、共済費）